

土田ブロック社協

お菓子と絵手紙のプレゼント配布

新型コロナの影響でサロンやボランティア活動が中止になって数ヶ月。地域の皆さんからの「みんなに会いたい」という声を受け、高齢者宅への訪問活動を実施しました。

ボランティアが描いた絵手紙やお菓子などをおしゃれな袋に入れ、75歳以上の高齢者40人にプレゼントを配りました。

高齢者宅を訪問し手土産を渡し、近隣の人同士が数人集まり記念撮影を行いました。写真を撮ることを事前に伝えていたので、やはり皆さんオシャレをして出てこられました。



鍋片ブロック社協

貸出DVDを使って健康体操

講師を招いたり、飲食をしていた交流会を、DVDを見ながらの体操に変更。体操中もマスクをし、間隔をあげ、30分に1回の換気を徹底しました。

社協の貸し出しDVDを順番に借り、いろいろな体操にチャレンジし、やはり実際の講師にはかないませんが、楽しく体操することができました。

コロナの中でも、できることを工夫しながら1つずつ、楽しみながら取り組んできました。



外町ブロック社協

日用品やマスクを届けて見守り活動

6月頃、ブロック社協の役員でゴキブリ団子を作り、民生委員さんを通じて高齢者宅に配布しました。外町ブロック社協では、民生委員さんがブロック社協役員に入っており、連携を取って活動することができています。

年末には、サロンの運営を担っていたボランティア15名が、使い捨てマスクをサロンに参加していた高齢者宅に配布しました。受け取りに出てくるのが大変な方には電話で様子を聞くなどして、お元気でいらっしゃるかどうか、確認を行いました。

